

社団法人 千葉県鍼灸マッサージ師会 会報

平成 24 年 11 月号



- 目次 -

- P1** 巻頭言
- P2** 第 11 回東洋療法推進大会 in 静岡 報告
- P3** 関東ブロック大会レポート
- P5** セイリン工場見学レポート
- P6** 活動報告① 第 1 回学術研修会
- P7** 活動報告② 臨時総会・県民公開講座・納涼大会
- P8** 活動報告③ 支部活動
- P9** 『チーバくんプレート新聞一面に』
- P10** 第二回研修会のご案内・今後の予定

巻頭言

会長 齊藤 曠



国民医療費「37.8兆円」 今だからこそ鍼灸マッサージの出番

会員の皆様にはお元気でご活躍のことと存じます。

さて、厚労省はこの8月、2011年度の医療費の概算を発表しました。それによりますと、病気やケガの治療で全国の医療機関に支払われた医療費が概算で前年度に比べ1兆1千億円(3.1%増)の37兆8千億になったと発表し、9年連続で増え過去最高となった。

その要因は、高齢者が増えたことに加え、医療の高度化で治療にかかる費用が膨らんだことが医療費を押し上げたと分析している。また東日本大震災の影響もあるという。

医療費の診療種類別に見ると、外来と調剤による費用は19兆8千億で全体の53%を占めた。全都道府県別医療費の伸び率を比較すると最高の宮城に次いで、埼玉・千葉と続き最低は福島である。(一部千葉日報参考)

この高額な医療費を何とか縮小できないものか・・・、それは私達鍼灸マッサージ師が重要な立場にいるわけです。

鍼灸マッサージの施術により、疾病の治療・予防また介護予防の領域においても、日常生活が快適に過ごせるよう、運動指導等を行うことにより疾病の予防になり、医療費の削減につながります。

医療費を減らすことにより、各保険者の赤字が縮小され年間支払う自己保険料が安くなり、個々の生活も安定して来るのです。

これらのことを念頭において、毎日の治療に専念していきましょう。

第11回東洋療法推進大会 in 静岡 報告

会長 齊藤 曠

10月14・15日静岡県熱海市熱海後楽園ホテルにおいて、約400名の参加のもと盛大に開催され、幸い二日間ともまずまずの天気にも恵まれました。



12時から開会式が行われ12時40分からジャーナリスト・参議院議員有田芳生氏による講演「身体と心に鍼灸を」が始まる。有田氏といえば皆さんあのオウム真理教を連想するでしょう、現在は拉致被害者の問題解決に携わっているそうです。

また、有田氏は35年前から鍼灸治療を受けておりその効果もよく理解しておられました。我々業界人にとっては強い味方ですね。有田氏を施術している鍼灸師は大震災被災地に何度も仲間と行き、鍼灸治療を行いながら患者の心と身体のケアを現在も続けているそうです。続いて認知症「ゆとりの介護」医師の萩原秀男先生、学術講演などがあり、一日目は終了した。

二日目は、保険推進委員会・学術委員会・無免許対策委員会など各分科会が行われた。今年度から開催される認定訪問マッサージ師の講習会が始まり基礎講座として高齢者の医療、身体介護、実技としてはROM、ADL、MMTなどの検査・評価、マッサージ実技、保険問題については全国的に往療マッサージは伸びているが、反面、審査が非常に厳しくなっている。

- ①同意書がなかなか書いてもらえない、
- ②協会健保のチェックが厳しくなり返戻、不支給が多い
(医療先行、レセプト照合、往療距離、回数)。
- ③ 往療の理由、施術内容問い合わせが多くなった。

また、意見として厚労省に対し施術者登録番号の義務化を訴えるべきという意見も出された。何れにせよ情報交換を密にしてこれらの諸問題を解決すべく前進していかなくてはなりません。

無資格問題については国民生活センターから出た医療事故などを基に各県警、行政、地域に積極的に働きかける。以上、簡単ではありますが全鍼大会報告とさせていただきます。



関東ブロック大会に参加して

組織部長 川端隆治

平成24年9月30(日)～10月1(月)まで、群馬県伊香保温泉へ参加させて頂きました。

当日は、台風の影響で天候が危ぶまれましたが、伊香保に到着するまではなんとか雨も降らずに、ほぼ予定通りに到着しました。

会場に到着し、早速昼ご飯、鳥飯弁当を頂き栄養補給をしてから、会場へ移動し昼過ぎからの開会式に出席。伊香保市長など、そうそうたるご来賓の方々の中に、ひと際目立つ方が…。

自民党参議院議員の山本一太さんでした。

一太議員の来賓挨拶は、さすが国会議員だなあと感心しきりでした。聴衆を一気にひきつける話術は、とても参考になりました。



開会式後は、講演会が2本あり、認知症とガンの治療と予防でした。

認知症の講演は、講師の先生がテレビなどへ出演され、さらに落研のような会にも籍を置かれ、前座名のようなものも持っていました。とてもわかりやすく解説して頂き、笑いの要素もたっぷりでしたの楽しい講義でした。

ガンの治療と予防は、現役医師の貴重な講演で難しい部分もありましたが、とても勉強になりました。肉や魚のお焦げは本当によくないそうです。皆さん気をつけて下さい。

夜になり、宴会場で関東各県から先生方との交流をさせて頂き、親睦を深め、又とない貴重な機会となりました。私の卒業した日本指圧の卒業生の方も何人かいらしてそれぞれ活躍されていて、心強く感じました。

翌朝、伊香保と言えば温泉ですので、朝の露天風呂を満喫しました。昨日のアルコールも抜いたところで、しっかりと朝食を済ませ、二日目の関ブロ会議に参加いたしました。

全体会議では、今後の関ブロの在り方や、関東から全国へいろいろなものを発信したりできたら、など建設的な話となりました。政治へのつながりの強化も話に出ていました。

千葉県からは、施術者プレートの発表がありました。

質疑応答では、越川相談役を始め千葉県の意見発表が多かったように思います。



大会も盛況に終わり、午後からは千葉県だけでバスでの観光へ。水沢観音・水沢うどん(昼食)・お土産屋・ワインセラーと行き、帰路へ…。何人かの先生は、どんちゃん騒ぎでしたが、皆さんお疲れのせいかゆっくと休まれておりました。

今回、関ブロに初めて参加しましたが、各県にいろんな先生がいらっやってそれぞれご活躍されており、自分もまだまだだなあと考えさせられました。おもに介護保険に参入されている先生が多くいらっやったのが印象的でした。

千葉県は21名の先生方が、時間を工面してくださり参加して頂きました。今大会のホスト県を抜くと、関東で千葉県が一番の参加人数となっていたそうです。来年は神奈川県横浜市で10月中旬に開催されるそうです。百聞は一見にしかず！！来年は多くの参加者で、楽しく盛り上げたいと思っております。皆様、本当にお疲れ様でした。



追伸

事務局、市川さん・坂上さん、大会参加及びバスの最後の後始末までキッチリ仕事をして頂き本当にお疲れさまでした。参加者を代表してお礼申し上げます。



全鍼大会の後のセイリン工場見学

副会長 染谷雄一

本年は、静岡県にて全鍼大会が行われました。静岡県は我々が多く使っている「鍼」の国内最大の生産を有する「セイリン」が本社・工場がある場所になり大会後希望者による見学会が行われました。20名程度が参加して日ごろ使用している針の生産を身近に感じて有意義な時間がすごせました。



24時間のフルオートメーションによる生産工場は国内生産での格安作成には必要な方式で、全てオリジナル機械による生産が商品の品質の高さと使用条件の安定につながっているようでした。

衛生管理にも大変に気をつけており見学者も頭に使い捨てのキャップをかぶっての見学です。梱包工程では衛生質として手洗い等や衣服にも衛生的なもので作業管理するスタッフがおりました。

基本的にはほとんどが機械による作業ですので、人は管理したり定期的に不具合のダミー商品を流して機械が正常に動作しているかを確認しているのみでした。

最終ではガス滅菌装置で完全に滅菌をしての出荷がされており。その後もサンプル保管にて清算された商品の品質を管理しているきちんとされた生産工場でした。

ディスプレイの保管では、水や紫外線に弱いので湿度が高いところや紫外線保管庫などには注意をお願いしたいお話がありました。鍼を紫外線保管庫に入れている方がいるので同じようにいれてしまい、その後包みを取らない針を外に持ち出すと滅菌シートが意味の無い状態になってしまう説明があり、数人の先生は少し驚き今後は入れないようにしないといけませんねと話しておりました。今後は皆様も保管庫には入れないようにしてください。

少ない時間にての説明になってしまい、色々聞かせていただきたいことがありましたのでまた見学をしたいと思えます。セイリンでは使用する方や患者さんになる方のことを考え商品の開発を進めて行きたいとお話がありました。

安心して鍼を使えらと感じて見学が終わることが出来ました。ありがとうございます。



第1回学術研修会『呼吸器内科の臨床』

講師は亀田クリニック呼吸器内科医師の大國義弘先生。呼吸器のエキスパートによる肺疾患の講義。

最近、増加傾向の慢性肺疾患についてはタバコによる原因が指摘され、長年の喫煙者の肺の状態を画像で紹介しながらの説明は説得力が高いものでした。



『腰痛、股関節痛について考える』



当会学術部長の元吉正幸先生による講義。元吉先生が出演されている医道の日本社 DVD「ザ腰痛」を観ながら、腰の解剖、腰痛の治療について詳しく解説されました。

また、参加された先生方と一緒にいながら臨床動作法についても学習しました。

『古代九鍼の現代臨床』

東京九鍼研究会会長石原克己先生による講義と実技。九鍼の目的、操作法、注意事項などの説明のあとは、会場の先生をモデルに実際の治療を披露。

なかでも長鍼、火鍼、大鍼などは初めて見る先生方も多く、興味津々の様子でした。



平成24年度9月臨時総会

千葉市民会館にて臨時総会を開催。
以下の議案について審議が行われました。

- 1) 定款変更について
- 2) 公益法人申請書類について
- 3) 規約について
- 4) 平成23年度決算一部変更について
- 5) 平成24年度予算一部変更について
- 6) その他



県民公開講座



声優の増岡弘さんによる講演に、一般のお客様もたくさん来場されました。実際に「サザエさん」のマスコさんなど人気アニメの声を披露。また、言葉によるコミュニケーション、食、健康の大切さについてお話をされました。

講演の最後にはお客様とエアバレーボール(?)を。ステージに上がったお客様には増岡さんから実際に使用した台本、手作りの茶碗などが贈られました。

納涼大会@千葉みなと

総会、県民公開講座のあとの締めくくりの交流会が千葉みなとで行われました。

あいにくの曇り空で夕日は見られませんでした。が、海を見渡せる素敵な会場でした。

普段会員の先生方を支えてくれているご家族、スタッフさんなど大勢の方々も料理や豪華商品のくじ引きを楽しみました。



市川市 はり・きゅう・マッサージ無料奉仕会

9月14日(金)市川市中央公民館にて「市川市はり・きゅう・マッサージ無料奉仕会」が開催されました。これは昭和59年より市川市と市川支部の合同事業として毎年9月に敬老の日を祝しておこなっている行事で、今年で29回目を迎えました。

事前に予約された65歳以上の市民の方々40名が参加され、市川市福祉部の職員の皆さんが会場受付等を担当。市川支部の会員11名が施術に当たりました。

当日は市川ケーブルテレビ、読売新聞、東京新聞、市川よみうり各社が取材にお見えになり、盛況のうちに終了いたしました。(富森)



船橋市 福像めぐり

10月7日(日曜日)に船橋市で開かれた、福像めぐり ボランティアに参加してきましたのでご報告いたします。

福像めぐりというのは、市内を流れる海老川沿いに12の像があり、それを巡っていくそうです。当日は天候が芳しくなく、小雨がちらつくこともしばしば……。中止もあるかと思いましたが、セレモニーの開始とともに、徐々に天候も回復傾向に向かいました。セレモニーには、野田首相夫人や船橋副市長などそうそうたるメンバーが来賓しておりました。

無事雨も上がりテープカットで式典が終了しました。いざマッサージ……と思いましたが、気温が上がらず、足元も悪いため、船橋駅にもかかわらず人通りが少なかったようです…。

日マ会の先生や船橋支部・藤林会長をはじめ、周囲に点々と散らばり集客 のために声を張り上げて参加を促しました。それが功を奏したのか、徐々に参加者が増え始め終了間際にはキャンセルするほどの盛況ぶりでした。

マッサージに参加していただいた人数は 52名、
金額34,500円 東日本大震災募金金額5,110円、
計39,610円となりました。

ボランティアも終わり、疲れを癒しに打ち上げ会場へ移動し、酒を酌み交わしながら労をねぎらいました。

それぞれのお立場からの出席でしたので、お互いの近況報告や将来展望などをお話することができ、実りのあるボランティアとなりました。

今回参加させていただき、得るものがたくさんありました。後学のためにも皆様一度ご参加してみたいかがでしょうか？ (川端)



チーバくんプレート、新聞一面に！！

10月19日東京新聞夕刊にて、千葉県師会の無資格者対策、チーバくんプレートが紹介されました。

【全文】

無資格マッサージ野放し許さない

千葉の団体 お墨付きプレート

「整体」や「カイロプラクティック」の看板を見て施術を受けたら、なったー。そんな苦情が全国の消費生活センターに多数寄せられている。背景には多くの業者が国家資格を持たない「無資格」で開業している実態がある。千葉県では利用者の被害防止を図ろうと、十一月から業界が自主的に免許プレートを掲げる取り組みを始める。(村上一樹)

「全身の指圧を受けたところ肋(ろく)軟骨を骨折した」(埼玉県・六十代女性)、「健康ランドでマッサージを受けたら腰や脚に痛みが出て歩行困難 になった」(神奈川県・六十代男性)。国民生活センターが八月に公表した報告書では、同様の相談が二〇〇七年度以降、全国で八百二十五件に上る。

業界では本来、国家資格を持つのは「あん摩マッサージ指圧師(マッサージ師)」のみ。一方、整体やカイロプラクティックなどは法的資格制度がなく、施術者の技術や水準がばらばらだ。

商店街では最近、「ボディーケア」「ソフト整体」「クイックリトリートメント」など、マッサージを連想させるフレーズを使う店が乱立。なかには保健所に届け出ず営業している店もあるという。店に有資格者がいるかどうか、利用者が見分けるのは困難だ。

国は旧厚生省が一九九一年に、無免許であん摩マッサージ指圧などの行為を業として行ったものは、処罰の対象になることなどの内容の課長通知を出し、厚生労働省は毎年、都道府県に同様の呼び掛けを継続。ただ、厚労省の担当者は「無資格でやってはいけないのが前提だが、すべてを取り締まるのは実質的にできない状態」と説明。新たな規制の動きもないという。

こうした状況に、千葉県鍼灸(しんきゅう)マッサージ師会は、県などの許可を得て「国家免許施術所」と記されたプレートを作製した。市川市の男性 マッサージ師(47)は「疲れたり弱っているデリケートな体に触れて治療行為をする以上、無資格業者を野放しにすることは許されないのでは」と話す。プレートには、県のマスコットキャラクター「チーバくん」をあしらって公的なイメージを出した。会所属の約三百四十人に呼び掛け、うち八割ほどがプレート設置に応じた。

鳥取、高知両県では、有資格者が店にいることを示す看板などの発行を、行政がすでに行っているが、首都圏の自治体にはない。同会は「安心して施術を受けられる目印になれば」としている。

<あん摩マッサージ指圧師> 医師以外の方が、あん摩マッサージ指圧を職業として行うには国家資格が必要。国が認定した学校で3年以上学び、国家試験に合格した人だけが「あん摩マッサージ指圧師(マッサージ師)」の資格を与えられる。施術所を開く際は、保健所に届けなければならない。日本の免許を持たない無資格者によるあん摩などの施術は本来は違法行為とされている。



第3回 学術セミナーのご案内

こちらのセミナーは、全鍼の学術研修会として行われている物で、その一つが本県にて行われることとなりました。千葉県師会会員の皆様は、特別に無料で参加できます。年の瀬のお忙しい中ではございますが、多くの先生方にご参加いただきたく速報いたします。

『患者満足度を高める経営セミナー ～経営の秘訣を学ぶ～』

吉田有先生 ビジネスコーチング株式会社 取締役

『シンポジウム 学生が聞きたい経営法』

朝日山一男先生 神奈川県衛生学園専門学校非常勤講師

【日 時】平成24年12月9日(日) 13:00～17:00

【会 場】セミナーハウス クロス・ウェーブ船橋 大研修室

JR 船橋駅より徒歩10分 京成船橋駅より徒歩8分

【参加費】会員-無料 非会員-5,000円 学生1,000円

【申 込】県師会事務局(TEL:043-290-7538)まで 11/28(水)〆切

【誘 導】PM12:30までに集合

待ち合わせは、船橋駅「さざんか さっちゃん」像前。

東武線階段下 JR改札口大きな方左側中央

※セミナー終了後、懇親会を予定しております。

今後の予定

日程	内容	場所
11/25(日)	東葛地区公開研修会	柏中央公民館
	<p>「療養費保険申請の実態」 療養費申請の入門および、最新の療養費の実態について質疑応答を交えながら協同組合、県師会理事が詳しく説明。</p> <p>「東洋医学で介護予防・ゼンシン体操」 介護予防運動として考案された体操です。治療後に取り入れることで有効な効果が期待されます。</p> <p>・参加費無料 ・11/11(日)申込〆切 ・問合せ、申込：090-3210-1429(染谷)</p>	
12/7(金)	地域代表者会議	千葉市民会館
12/9(日)	全鍼研修会 (千葉県師会共催 第2回研修会)	セミナーハウス クロス・ウェーブ船橋
2/24(日)	第3回研修会	千葉市民会館
3/1(金)	平成24年度第2回定期総会 予算等	千葉市民会館
3/3(日)	全鍼研修会	東京都中野区

以下の予定につきまして、それぞれ書面をもって通知いたしますので、積極的なご参加をお願いいたします。また、保険研修なども実施いたしますので、ご参加ください。ご不明な点は事務局までお問い合わせください。担当理事よりご回答申し上げます。



発行 社団法人 千葉県鍼灸マッサージ師会
〒263-0021 千葉県千葉市稲毛区轟町 4-6-23
グランドメゾンとどろき 202
Tel.043-290-7538 Fax.043-290-7539
<http://www.zenshin.or.jp/~chiba/>

発行責任者 齊藤 曠
編集責任者 小室聡子